

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(令和2年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
阿賀野市	介護サービス事業	老人デイサービスセンター	老人デイサービスセンター

実施状況

抜本的な改革の取組							
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用				現行の経営体制を継続
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行	
	○		○				

抜本的な改革の取組状況

取組事項	民営化・民間譲渡									
実施済		(取組の概要及び効果)	(全部と一部の別)	(実施(予定)時期)						
実施予定			<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 50%;">全部民営化・全部民間譲渡</th> <th style="width: 50%;">一部民営化・一部民間譲渡</th> </tr> <tr> <td style="height: 20px;"></td> <td style="height: 20px;"></td> </tr> </table>	全部民営化・全部民間譲渡	一部民営化・一部民間譲渡			年	月	日
全部民営化・全部民間譲渡	一部民営化・一部民間譲渡									
検討中	○	(取組の概要)	(検討状況・課題)							
		平成30年度から一部施設の無償譲渡を検討したが、結果的には指定管理制度の継続となった。その後については未定。	市として譲渡の意向はあるが、譲渡先の問題もあり、今後の取り組みを検討する必要がある。							

取組事項	民間活用(指定管理者制度)					
実施済	○	(取組の概要及び効果)	(方式)	(実施(予定)時期)		
実施予定		(取組の概要)	代行制	利用料金制	平成	
検討中			○	18	4	1
		継続で平成30年度から社会福祉協議会を5施設の指定管理者とした。4施設を3年間、1施設を1年間として、1施設の民間譲渡を検討し運営事業所の公募を行ったが申し込みがなく、当該施設についても平成31年度から2年間継続で社会福祉協議会を指定管理者とした。同協議会は、指定管理者となる前からデイサービス施設等を管理しており、運営に関するノウハウを持っているため、住民サービスの質の低下を防ぐといった面で効果が得られている。		年	月	日
			(検討状況・課題)			